

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県東部地域振興ふれあい拠点施設
指定管理者	埼玉ふれあい拠点運営共同事業体
評価対象年度	平成29年度
施設所管課	産業労働部 産業支援課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	管理の瑕疵等による事故等ではなく、日常の事故防止等の安全対策は適切であった。
	法令等の遵守	A	施設の法定点検業務は適切に行われた。 業務に係る個人情報保護は適切に行われた。
	平等利用の確保	A	利用許可は基準に従い適切に行われた。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	自主事業等について、事業計画に基づく事業が適切に実施された。
	利用状況	A	多目的ホールの利用率・利用者数が目標を上回った。 ・利用率:目標77.0%⇒実績85.6% ・利用人数:目標105,000人以上⇒実績109,346人
	適切な管理の履行	A	協定書等に基づき維持管理が適切に行われた。
	財産の適切な管理	A	建物、設備その他の県有財産について適切な管理が行われた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	地域住民のニーズを反映させた自主事業を実施した。
	利用者の満足度	A	利用者からの意見を把握し、施設管理に反映させた。 利用者アンケートにおいて、「事業内容」、「施設の快適性」で90%超の方に満足いただいた。
総合評価		A	利用率等が大幅に増加しながらも、利用者サービスの向上を図りながら、施設の管理運営を安全かつ適切に行った。

特記事項	特に評価すべき点	産業振興事業について、地域の経済界等と連携した自主事業に積極的に取り組んだ。
	次年度に向けて改善が望まれる点	地域のにぎわい創出を図り、施設利用率の向上及び利用者数の増加により一層努めていただきたい。